

防犯 かわちながの

平成26年3月
第7号
河内長野防犯協議会
河内長野市西之山町6-1
河内長野警察署内
TEL0721-54-1234



25年全国地域安全運動河内長野市民大会 錦溪幼稚園の皆さんによる錦溪子ども太鼓

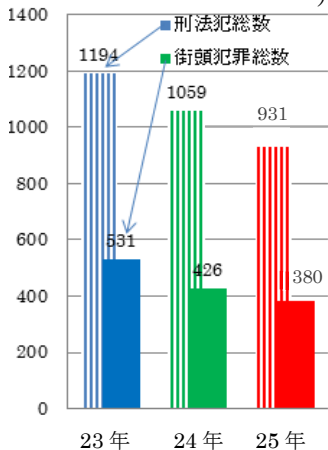
「安全で安心して暮せる河内長野市」をめざして！

平成25年、河内長野市は犯罪発生率が府内33市の中で最も少ない「安全で安心なまち」との評価となりました。

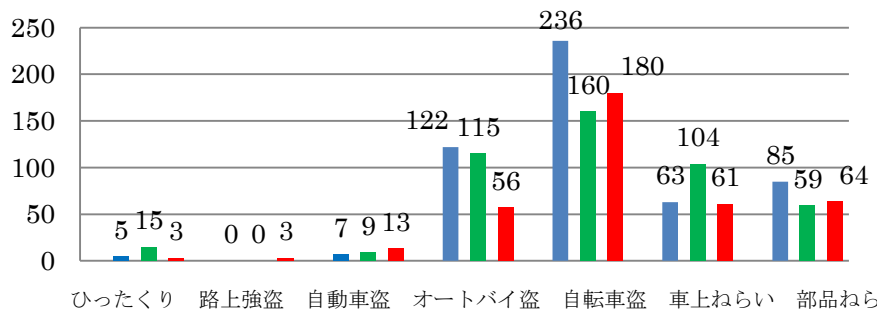
これは日頃の警察・市役所及び防犯関連機関、そして地域の防犯活動に関わっている皆さんによる「子ども安全見守り隊」、「防犯パトロール」、「声かけ運動」などの防犯運動の成果と考えます。



刑法犯総数と街頭犯罪総数の推移



街頭犯罪件数の内訳の推移



ここ数年、河内長野市の犯罪発生状況は刑法犯総数・街頭犯罪総数ともに着実に減少して推移しています。しかし、還付金詐欺やオレオレ詐欺が当市でも急増しました。

平成26年は河内長野市制60周年記念の年、より一層安全で安心なまちで迎えたいものです。

還付金サギが急増しています、ご注意ください！

河内長野防犯協議会の主な取組

○25年全国地域安全運動河内長野市民大会の開催



10月16日ラブリーホールで開催。

活動事例発表（村松サニータウン自治会自主防犯委員長）。坂田利夫・シンクタンクと府警生活安全指導班による防犯トーク、最後は錦溪幼稚園の皆さんの和太鼓演奏など多数の参加者で盛大な大会でした。

○第8回安全・安心まちづくり市民大会への参画



11月24日ラブリーホールで開催。

兵庫県立大学竹内准教授による基調講演「「スマホ時代」を生きる中高生の課題と可能性」は、スマートフォンとSNS（ソーシャル ネットワーキング サービス）が及ぼす最近の青少年の行動を理解するのにとても参考になりました。

○防犯キャンペーンの実施

今年は主に自転車盗対策として、ワイヤーロック錠を配布して盗難防止対策を呼びかけました。



天野山金剛寺で



市民まつり会場で



市内スーパーの駐輪場で



ナンバープレート盗難防止

○門灯など夜間点灯の状況

多くの自治会のご協力で、年末夜警パトロール時に門灯などが点灯されていないご家庭に対して一戸一灯運動への協力をお願いして、パトロールカードを投入させていただきました。その点灯率は

23年/84.9%	24年/89.5%	25年/90.5%
-----------	-----------	-----------

と高いレベルで推移して、一戸一灯運動が定着してきたと考えます。皆様のご協力に感謝します。

地域における防犯活動

○町内防犯で6年前から 2組が“わんわんパトロール”



サニータウン(緑ヶ丘)の住宅内を中心に、「防犯・防災パトロール」の赤タスキをかけ、2組の住民が朝夕の犬の散歩を兼ね町内をパトロールしています。

自治会長は「雨の日も、猛暑の日も毎日かかさず、本当にご苦労さまです。町内の防犯活動に大きく寄与していただいています」と感謝の言葉を述べています。

(天野第2支部)

○美加の台防犯協力見守り隊の青パト活動



美加の台防犯協力見守り隊（四季折々、我が町美加の台）
作詞作曲 富田 峰子
伴奏編曲 小柴住明子
歌唱 レ・ヴィオレッタ（美加の台コーラスグループ）

春は桜に染まる町
みんな仲良く笑って暮らす
そんなあなたと私の町を
いつまでもそっと これからもずっと
美加の台 美加の台 見守りたい

2. 夏は木陰に憩う町
子供達のはしゃぐ声微笑み聞けば
明るく楽しい気持ちになれる町を
いつまでもそっと これからもずっと
美加の台 美加の台 見守りたい

美加の台防犯協力見守り隊による青パトの運行は今春で3年目を迎えます。

子供たちの通学時間帯を主体に、土・日は夕方や夜間にも巡回しています。

此度、地域の人たちの作詞・

作曲・演奏の防犯協力見守り隊の歌＜四季折々 我が町美加の台＞がプレゼントされました。

そして、青パトは警察の許可を得て、この歌をBGMにして防犯標語を呼びかけながら巡回しています。この呼びかけは、青パトが今どこを走っているかを知らせることができ、子供たちからのSOSや、地域の方からの情報収集にも効果があります。

巡回中、子供たちが手を振って感謝の気持ちを伝えてくれることが、楽しく活動を続ける原動力にもなっています。
(美加の台支部長 飯田 耕平)

○声かけウォーキング（北青葉台お元気クラブ）



「明るく犯罪の無い町づくり」には住民相互が声をかけ、助け合える町にすることが有効です。

北青葉台では福祉委員会と青葉会(老人会)が中心になって、全員が防犯腕章を着けて参加し、声かけ運動を兼ねたウォーキング

を実施しています。毎週水曜日と金曜日の午前中に市内各地や近くの山野を歩いています。昨年度は参加者79名、延1430名の方が参加されました。

自然を鑑賞しながら楽しく語り合い、体力づくりと地域の活性化に役立っています。

(北青葉台 福祉委員 竹下泰夫)

○防犯講習会（振り込め詐欺・悪徳商法への対策）を開催



9月8日ノバティ多目的ホールで開催。河内長野警察から治安状況を、消費生活センターから悪徳商法の手口と対策を、ビデオを交えて勉強しました。

また、鳴子レディースによる鳴子踊り、新舞踊晃峰流秀悦の会による新舞踊などが会場を盛り上げてくれました。

今年も多くの方に参加していただき大好評でした。

(長野第1支部長 船井 克容)

○子ども見守り隊をサポートする「青色回転灯」



楠台自治会では、子どもの通学路の安全を23名の隊員が見守っています。

昨年より、子どもの見守りをサポートするため、通学路の塀に青色回転灯を置くことにしました。まるで灯台の光のように見えて、安全の一助になっています。

(川上第3支部長 石丸 信彦)

○加賀田中学校区青色防犯パトロール隊が大阪府表彰を受けられました



市の広報紙（平成 25 年 12 月号）に掲載されましたが、加賀田中学校区青色防犯パトロール隊が「大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰」を受賞されました。

安全なまちづくり活動を先駆的、意欲的に実践している団体として、子どもの見守り活動や広報啓発活動などの実績が高く評価されました。

写真は、同隊の湯川代表（写真右）と事務局の中西さん（同中央）が、平成 25 年 11 月 7 日、市役所を訪問し芝田市長に受賞報告をされたときのものです。

最近の治安問題について

◎還付金詐欺・オレオレ詐欺・警察官や銀行協会等をかたる詐欺が急増しています。

この種の詐欺は、「自分はだまされない」と思っている、いざ電話がかかってきたときにうっかりだまされてしまいます。

忘れないでいただきたいことは、

○医療費などの還付金は ATM で受け取ることは絶対にありません。

○オレオレ詐欺には、家族内で合言葉を決め、本当の家族であるか確認しましょう。

○警察官や銀行協会はキャッシュカードの暗証番号を聞くことはありませんし、現金を受け取りに行くことはありません。

おかしいと思う電話がかかってくれば、まず警察に通報してください。



◎SNS（ソーシャル ネットワーキング サービス）と青少年の問題をご存じですか？

SNS とは、インターネット上で友人・知人間のコミュニケーションを円滑にする手段や場として、短い文章の投稿や友人同士がメッセージ・写真などを共有できるウェブサイトのことです。

スマートフォンの出現で急速に普及し、現在では小学生も含む多くの青少年が利用しています。

仲間同士の空間であるという安心感から、安易な書き込みが原因でトラブルや犯罪に発展する事例が急増しています。

昨年夏、広島の子供生徒の殺人事件は彼女たちの間の書き込みを巡るトラブルが原因でした。



スマートフォンはコンピュータそのものです。書き込んだメッセージや写真が思わぬ形で外部へ拡散する危険性に十分注意して利用することが大切です。

保護者としては最低限、子どもたちのスマートフォンを有害情報からブロックする「フィルタリングサービス」を付けること。そして、日頃から、スマートフォンや SNS の使い方などについて、子供たちとのコミュニケーションに努めてください。



（河内長野警察署生活安全課防犯係長 竹重 昇）